

Provii!!

(別紙)グループ設定項目について

令和7年6月4日



株式会社フライトソリューションズ
Flight Solutions

1. 本書の目的

Groups Settings画面ではGoogle Workspaceからダウンロードしたグループ設定情報を管理できます。

本書ではグループ設定の各項目別プロパティについて記載します。

Googleグループの設定値に関する詳細情報は、以下のGoogle公式ヘルプサイトをご確認ください。

(URL: <https://support.google.com/groups/answer/2464926>)

2. グループ設定項目

Googleグループの設定値に「-」と記載されている設定は、Googleグループの管理画面に設定項目が表示されません。

※マークが記載されている設定は、本マニュアル最後の「例外」を参照してください。

1. グループに参加できるユーザー: グループに参加できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_IN_DOMAIN_CAN_JOIN	組織内のユーザーのみ、 組織内のユーザーが参加でき、ウェブ上の誰でも参加をリクエストできる
ANYONE_CAN_JOIN	※ウェブ上の誰でも参加できる
CAN_REQUEST_TO_JOIN	組織内のユーザーが参加をリクエストできる、 ウェブ上の誰でも参加をリクエストできる
INVITED_CAN_JOIN	招待されたユーザーのみ

2. メンバーの管理: グループのメンバーを管理できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
OWNERS_ONLY	グループのオーナー
OWNERS_AND_MANAGERS	グループのオーナー、 グループのマネージャー
ALL_MEMBERS	グループメンバー
NONE	何も選択されていません

3. メンバー一覧を表示できるユーザー:グループのメンバー一覧を表示できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_IN_DOMAIN_CAN_VIEW	組織全体
ALL_MANAGERS_CAN_VIEW	グループのオーナー, グループのマネージャー
ALL_MEMBERS_CAN_VIEW	グループメンバー
ALL_OWNERS_CAN_VIEW	グループのオーナー

ALL_IN_DOMAIN_CAN_VIEWを設定する場合「グループを表示できるユーザー」をALL_IN_DOMAIN_CAN_DISCOVER以上にする必要があります。

4. 会話を閲覧できるユーザー:グループ投稿された会話を閲覧できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_IN_DOMAIN_CAN_VIEW	組織全体
ALL_MANAGERS_CAN_VIEW	グループのオーナー, グループのマネージャー
ALL_MEMBERS_CAN_VIEW	グループメンバー
ANYONE_CAN_VIEW	※ウェブ上のすべてのユーザー
ALL_OWNERS_CAN_VIEW	グループのオーナー

5. 組織外のメンバーの許可:組織外の人が表示・参加する設定

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	※はい
FALSE	いいえ

6. 投稿できるユーザー:グループにメールを送信できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_IN_DOMAIN_CAN_POST	組織全体
ALL_MANAGERS_CAN_POST	グループのオーナー, グループのマネージャー
ALL_MEMBERS_CAN_POST	グループメンバー
ANYONE_CAN_POST	ウェブ上の全てのユーザー
NONE_CAN_POST	何も選択されていません*
ALL_OWNERS_CAN_POST	グループのオーナー

NONE_CAN_POSTを設定する場合「グループの投稿を拒否する」をTrueにする必要があります。

7. ウェブからの投稿を許可

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	チェックあり
FALSE	チェックなし

8. グループのメールの言語: Googleグループサービスから送られるメールの言語を設定

日本語であれば「ja」になります。

許可値(参照):

<https://developers.google.com/gmail/api/guides/language-settings?hl=ja>

9. 会話の履歴: グループの投稿をアーカイブするかの設定

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	オン
FALSE	オフ

10. グループの投稿を拒否する: グループを非アクティブに設定

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	-
FALSE	-

Trueを設定する場合「投稿できるユーザー」をNONE_CAN_POSTにする必要があります。

11. メッセージの管理: グループのメッセージの承認有無を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
MODERATE_ALL_MESSAGES	すべてのメッセージの管理
MODERATE_NEW_MEMBERS	管理しない ※表示上は「管理しない」となりますが、実際には新しいメンバーが投稿したメッセージの承認が求められます。
MODERATE_NONE	管理しない
MODERATE_NON_MEMBERS	メンバー以外からのメッセージを管理

12. スпамメッセージの処理: スпамメッセージの対応を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALLOW	グループ宛の疑わしいメッセージの投稿を許可
MODERATE	管理してコンテンツ管理者に通知
SILENTLY_MODERATE	管理してコンテンツ管理者には通知しない
REJECT	スパムに分類されたすべてのメッセージを拒否

13. 返信の投稿先: メッセージの返信先を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
REPLY_TO_CUSTOM	カスタムアドレス
REPLY_TO_IGNORE	差出人が宛先を選択
REPLY_TO_LIST	グループのメンバー全員
REPLY_TO_MANAGERS	グループのマネージャーのみ
REPLY_TO_OWNER	グループのオーナーのみ
REPLY_TO_SENDER	メッセージの投稿者のみ

14. 返信用のカスタムアドレス:カスタムアドレスを使用の際の、メッセージの返信先アドレスを設定
Email形式のテキストを設定できます。

15. カスタムフッターを含める:カスタムフッターを含めるかの設定

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	チェックあり
FALSE	チェックなし

16. カスタムフッターテキスト:カスタムフッターテキストの内容を設定
編集不可項目です。

17. 拒否されたメッセージに関する通知:メッセージがオーナーによって拒否された場合に、
メッセージ拒否の通知有無

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	オン
FALSE	オフ

18. 拒否されたメッセージに関するデフォルトの返信:メッセージ拒否の通知テキストを設定
編集不可項目です。

19. グループを表示できるユーザー:グループの名前、メールアドレス、会話でグループを検
索できるユーザーの設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_MEMBERS_CAN_DISCOVER	グループメンバー
ALL_IN_DOMAIN_CAN_DISCOVER	組織のメンバー
ANYONE_CAN_DISCOVER	ウェブ上のすべてのユーザー

20. グループとして投稿できるユーザー:グループのメールアドレスを使用してメッセージを
投稿できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	グループメンバー, 組織全体
FALSE	グループのオーナー, グループのマネージャー

21. コンテンツを管理できるユーザー:グループ内のメッセージを承認、ブロック、削除できるユーザーを設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_MEMBERS	グループメンバー
OWNERS_AND_MANAGERS	グループのオーナー, グループのマネージャー
OWNERS_ONLY	グループのオーナー
NONE	何も選択されていません

22. グローバルアドレスリストに含まれる:グループをGmail のオートコンプリートの表示対象に含める

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	-
FALSE	-

23. グループを退会できるユーザー:グループを退会できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_MANAGERS_CAN_LEAVE	-
ALL_MEMBERS_CAN_LEAVE	-
NONE_CAN_LEAVE	-
ALL_OWNERS_CAN_LEAVE ※	-

グループにオーナーが二人以上存在する場合のみ有効
「ALL_OWNERS_CAN_LEAVE」であってもオーナーが一人の場合にはオーナーの退会は不可

24. グループのオーナーに連絡できるユーザー:このグループのオーナーとマネージャーに連絡できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_IN_DOMAIN_CAN_CONTACT	組織全体
ALL_MANAGERS_CAN_CONTACT	グループのマネージャー
ALL_MEMBERS_CAN_CONTACT	グループメンバー
ALL_OWNERS_CAN_CONTACT	グループのオーナー
ANYONE_CAN_CONTACT	ウェブ上のすべてのユーザー

25. メタデータを管理できるユーザー:コンテンツの分類と共同トレイ機能を活用できる人を設定

プロパティ	Googleグループの設定値
ALL_MEMBERS	グループのすべてのメンバー
OWNERS_AND_MANAGERS	グループのオーナー, グループのマネージャー
MANAGERS_ONLY	グループのマネージャー
OWNERS_ONLY	グループのオーナー
NONE	選択されていません

26. 追加のGoogleグループの機能を有効にする:グループを共同トレイとして設定

プロパティ	Googleグループの設定値
TRUE	共同トレイ
FALSE	追加の機能を有効にしない

27. デフォルトの差出人:グループ宛のメッセージの差出人欄にデフォルトで表示されるアドレスを設定

プロパティ	Googleグループの設定値
DEFAULT_SELF	投稿者のアドレス
GROUP	グループのアドレス

例外

以下の設定変更については、事前にGoogleグループサービスの設定を変更する必要があります。

対象	変更
組織外のメンバーの許可:TRUE	[管理コンソール] > [アプリ] > [Google Workspace] > [ビジネス向けGoogleグループ] > [共有設定] > [インターネット上で一般公開]を選択する
グループに参加できるユーザー :ANYONE_CAN_JOIN	[管理コンソール] > [グループ] > 該当グループの[設定を変更] > [アクセス設定] > [組織外のメンバーの許可]をTRUEに設定する
会話を閲覧できるユーザー :ANYONE_CAN_VIEW	